

令和6年度事業報告

(令和6年5月1日から令和7年4月30日まで)

特定非営利活動法人うりずん

1 事業の成果

設立から14事業年度(13年余)が経過しました。また、認定NPO法人の認証から11年となり、2度目の更新も無事完了しました。

新拠点へ移転して9年が過ぎ、同時に開始した児童発達支援、放課後等デイサービスも10年目を迎えました。居宅訪問型保育は、居宅で保育士が見守るのが前提のため、対象児の医療的ケアや重症度との関係から、現在では受け入れを休止しています。令和6年4月から、日中一時支援、居宅介護、移動支援、児童発達支援、放課後等デイサービス、相談支援、そして一昨年11月から始まった重度訪問介護を含めた全7事業で第15期のスタートをきることができました。日中一時支援においては引き続き、18歳以上の医療的ケア者の行き場を確保する使命から、定期枠を増やし、一部で行っている入浴も好評で一定の成果は得られています。一昨年度、共同募金会の助成で簡易浴槽を購入し、念願の人工呼吸器利用者の入浴も引き続き行っています。また、引き続き毎週木曜日のスタッフミーティング、8月と12月の全体研修、責任者ミーティング等を通じて、利用者情報の共有や、支援の改善、人材育成やスタッフ同士の連帯感の醸成につなげることができました。

イベント関係では、10月の「ふれあいまつり(日本財団トゥースフェアリー支援事業)」を、5年ぶりにコロナ禍前と同様の一般公開で開催することができました。地元中学校のブラスバンドを始め、様々なステージパフォーマンスにご利用者、ご家族、地元の人々で大いに盛り上がることができました。県内で活躍するNPO等の諸団体にも参加いただき、活動を紹介いただきました。12月の「クリスマス会」は昨年同様、ご利用者の年齢別の2部制で行い、スイーツ程度の飲食も提供することができました。ドリームナイトアットザズーも引き続き日中に開催にするなどの創意工夫によって、ご利用者ご家族との交流を保つ努力を続けています。

栃木県より委託を受け8年目となった「栃木県小児在宅医療体制構築事業」は、医師向け実技講習会は引き続き対面で開催し、実技講習会アドバンス編、実務講習会(多職種の研修会)は2回、検討会は1回行いました。

栃木県から委託事業「医療的ケア児等支援センター・くくるん」は3年目を迎え、全県下での相談対応や調査研究等に加え、一般市民向け公開講座、多職種交流会、災害対策ワークショップ、家族交流会や医療的ケア児コーディネーターフォローアップ研修、支援ガイドブック作成等を行いました。また昨年度も引き続き栃木県教育委員会特別支援課より県立特別支援学校における医療的ケア実施業務の委託を受けました。

ファンドレイジングとしては、現在、18社が協賛企業会員にご入会いただいています。また、ホームページをリニューアルし、オンライン寄付者、特にマンスリー寄付者が増加しました。また、遺贈寄付(1件は不動産)も受けています。

スタッフは新たに常勤介護士1名、非常勤介護士1名、常勤事務局員1名を雇用する一方、常勤介護師1名と非常勤保育士1名が一身上の都合で退職し、全体では看護師11(常勤7、非常勤4)、介護職24(常勤14、非常勤10)、保育士5(常勤4、非常勤1)、理学療法士2(非常勤1、臨時1)、相談支援専門員3(常勤2、非常勤1)、事務7(常勤5、非常勤2)の合計52名(令和6年7月現在)となりました。(内重度訪問介護専従13名)

●障害福祉サービス事業

- ・居宅介護(ホームヘルプ)を29名の契約者に対して、2,395時間行いました。(前年度1,852時間)
- ・重度訪問介護を4名の契約者に対して26,400.5時間行いました。

●相談支援事業

- ・契約者22名(成人4名、児童20名)(令和5年6月現在)

●地域生活支援事業

- ・日中一時支援は56名の契約者(うち人工呼吸器装着18名、気管切開35名、経管栄養48名、酸素常時使用17名)があり、延べ2,128名(うち人工呼吸器装着701名)が利用しました(前年度2,489名)。移動支援

は19名の契約者に延べ945時間行いました。(前年度957時間)

●障害児通所支援事業

- ・児童発達支援は17名の契約者があり、延べ1,239名が利用しました。(前年度1,197名)。放課後等デイサービスは31名の契約者があり、延べ1,457名が利用しました。(前年度1,330名)

●保育事業

- ・居宅訪問型保育は休止中。

●障がい児等の社会参加と自立支援に関する事業

- ・「ふれあいまつり in うりずん」を(10月)を5年ぶりにコロナ禍前と同様の一般公開で開催しました。また、昨年度に引き続き日中一時支援や居宅介護時に外出(散歩)や余暇支援を感染防止の観点から可能な範囲で行いました。移動支援の算定が難しい場合でも、これは必要と考えた場合には、臨時でボランティアで送迎や付き添いを可能な範囲で行いました。

●医療依存度の高い子ども等及びその家族に対する緩和ケア事業

- ・6月のドリームナイト・アット・ザ・ズー(Dream Night at the Zoo・宇都宮動物園主催)は、引き続き感染防止の観点から食事なしの昼間開催となりました。クリスマス会(12月)も引き続き感染防止の観点から、二部制で行いました(スイーツと飲料提供)。地域交流スペース(ゆいまーる)での、ご利用者家族へのカフェのご利用提供、講演会、ファミリー映画会、演奏会等は、引き続き感染防止のため取りやめとなりました。児発の卒園式は感染防止対策を徹底した上で、最小限の人員で行いました。また、昨年に引き続き、きょうだい児支援に関心のあるスタッフ等がボランティアできょうだい支援のイベントを行いました。

●障がい児等に関する普及・啓発及び政策提言に関する事業

- ・8年目となる「栃木県小児在宅医療体制構築事業(栃木県から委託事業)」の一環として検討会(12月)、獨協医科大学を会場に医師向け実技講習会(1月)、実技講習会アドバンス編(10月)、多職種向け実務研修会(7月、8月)、医師向け同行訪問(3名)、相談支援(9件)を実施しました。
- ・うりずん通信テレマカシーの年4回発行。
- ・医療的ケア児等支援センターくるんでは、医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修(7/3)、災害時地域支え合い練習会(10/25)、県民向け講演会(11/17)、多職種交流会(1/18)、家族交流会(3/9)を開催、在宅医療的ケア児生活実態・ニーズ調査、支援ガイド作成、特別支援学校看護師派遣事業、災害対策ワークショップも行いました。

●ホームヘルパー等の養成及び研修に関する事業

- ・栃木県より第三号研修の登録養成機関としての認証を受けて8年目となり、6月と2月に第三号研修の基礎研修と指導看護師研修を実施しました。宇都宮市と県内各地から介護職・保育士等23名、看護師11名が参加しました。スタッフ研修は、17件、のべ30名が参加しました。

●ネットワークへの参加・協力に関する事業

- ・12月サンタdeランはクリスマス会の日程と重なったため担当2名以外は少数がプライベート参加しました。ふれあいまつり、星の家イベントでご利用者手作り品のチャリティー販売も行いました。

寄付金は13,000,000円の目標に対して 16,849,850円 となりました(前年度/16,279,744円)。オンライン寄付は、131名 1,556,304円(前年度/106名 2,618,022円)

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
-----	------	------	------	--------	--------------	---------

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	居宅介護 重度訪問介護 生活介護 短期入所 ケアホーム	週 5 日 9 時～17 時 24 時間 実施せず	契約利用者の自宅 	10 名 15 名	契約利用者 29 名 4 名	103,605
障害者総合支援法に基づく相談支援事業	相談支援 電話相談 訪問相談 来所相談 連絡調整	令和 5 年度内	うりずん	2 名	22 名	4,587
障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業	日中一時支援 (重症障がい児者医療的ケア支援事業：宇都宮市、日光市、鹿沼市、塩谷町、高根沢町、上三川町より委託) 移動支援 (宇都宮市、日光市、より委託)	週 5 日 10 時～16 時	うりずん	10 名 8 名	契約利用者 56 名 契約利用者 19 名	34,340
介護保険法に基づく居宅サービス事業	訪問看護	実施せず				0
児童福祉法に基づく障害児通所支援事業及び障害児相談支援事業	児童発達支援 放課後等デイサービス 障害児相談支援	週 6 日 9 時～14 時 週 6 日 放課後～17 時 土曜・長期休暇 9 時～3 時 30 分 令和 5 年度	うりずん (新施設)	10 名 10 名	契約利用者 15 名 契約利用者 32 名	72,549
児童福祉法、社会福祉法、子ども・子育て支援法、その他関係法令に基づく子ども・子育て関連事業	居宅訪問型保育	本年度は実施せず				0
児童福祉法に基づく小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	自立支援 相談支援	本事業年度は実施せず				0

障がい児者等の社会参加と自立支援に関する事業	外出支援	随時	外出先	10名		1,133
	余暇支援	随時	外出先	10名		
	(日本財団トウモロコシ支援事業) ふれあいまつり in うりずん	10/13	うりずん	75名	400名	
医療依存度の高い子ども等及びその家族に対する緩和ケア事業	グリーフケア（メモリアル写真集作成、お便り、訪問）	随時	うりずん及 ご遺族宅等			715
	家族会 きょうだいへの支援 Dream Night at the Zoo	6/2	宇都宮動物園	50名	134名	
	クリスマス会	12/15	パルティ	35名	96名（午前） 80名（午後）	
障がい児者等に関する調査・研究に関する事業	調査・研究	本事業年度は実施せず				0
障がい児者等に関する普及・啓発及び政策提言に関する事業	通信の発行	年4回（7月/10月/1月/5月）	うりずん	10名	支援者約2000名	30,039
	ホームページの更新	随時	うりずん	3名	支援者、一般	
	小児在宅医療体制構築事業 検討会	2/18	うりずん+Zoom	5名	16名	
	実務研修会①（多職種）	7/17	パルティ	8名	39名	
	実務研修会②（多職種）	8/25	うりずん+Zoom	3名	47名	
	実技講習会（アドバンス編）	10/20	福祉プラザ	8名	28名	
	医師向け実技講習会	1/26	獨協科大学	12名	110名	
	医師向け同行訪問	令和6年度	ひびりクリニック	2名	3件	
	医師向け相談支援	令和6年度	ひびりクリニック	2名	15件	
	専用ホームページ更新	令和6年度	うりずん	2名		
	医療的ケア児等支援センター 医ケア児等コーディネーター研修	7/3	栃木県庁	6名	50名	
	災害時地域支え合い練習会	10/25	那須塩原市	2名	34名	
	県民向け講演会	11/17	福祉プラザ	8名	89名	
	多職種交流会	1/18	福祉プラザ	8名	72名	
	家族交流会	3/9	うりずん	25名	80名	
	特別支援学校看護職派遣事業 在宅医ケア児生活実態・ニーズ調査 支援ガイド作成 災害対策ワークショップ	令和6年度内				
	ファンドレイジング事業	令和6年度	うりずん他	2名		

	協賛企業会員募集 マンスリー寄付開始					
ホームヘルパー等の養成及び研修に関する事業	第三号研修・指導看護師研修 スタッフ研修 第三号研修 福祉施設新任職員研修 社協コミュニケーション研修 リフトリーダー研修 TMC 管理職研修 医ケア児等コーディネーター研修 重デイネット関東ブロック会議 医ケア児等支援者養成研修 相談支援初任者研修 小児在宅医療支援研究会 安全運転管理者研修 重デイネット全国大会 サビ児管実技研修 サビ児管実践研修 ホスピタルプレイ研修 在宅ケアネット研修 サビ児管基礎研修	6/24-26 2/26-27 6/28-29 2/26-27 5/15、12/6 6/4 6/25-26 6～11 月 7/3 7/7 7/30-31 9/2-2/14 9/21 10/3 11/3-4 11/10-11 12/10-11 2/8-9 2/11 2/25-26	静岡市根センター 静岡市根センター 静岡市根センター 静岡市根センター 福祉プラザ 福祉プラザ 真岡 TMC 宇都宮 県庁 茨城県 県庁 総合文化センター他 熊本市 オンライン 大阪市 コンセーレ コンセーレ 静岡県立大学 自治医科大学 コンセーレ	8 名 8 名 1 名 0 名 1 名 1 名 1 名 1 名 1 名 2 名 1 名 1 名 4 名 1 名 3 名 2 名 2 名 2 名 7 名 1 名	11 名、8 名 11 名、8 名 スタッフ	401
目的達成のためのネットワークへの参加・協力に関する事業	「サンタ de ラン」	12/15	宇都宮市	2 名余		187

(2) その他の事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)
物品販売	うりずんグッズ販売等	本事業年度は実施せず			0
チャリティーイベント	チャリティー講演会等	本事業年度は実施せず			0